

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
06321河北町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	少子高齢化をはじめとする様々な社会的な問題に直面する中、若年層減少に伴う地域の活力が減退する、地域の自然や文化の継承が難しくなる、などが課題となっている。	総合的な学習の時間をはじめとする教育課程内において、地域の人材をゲスト・ティーチャー(学習支援ボランティア)として迎え、校外学習を計画したり、学校外の教育力を活用したりして学習を進めている。	これまで実施してきた、児童生徒と地域の方々との交流の機会を、総合的な学習の時間等を利用し、継続して作っていく。	地域が積極的に授業や放課後の時間等に子供たちと関わることを町がサポートすることで、教員の業務負担が軽減するとともに、子供たちの地域に対する興味・関心の向上や、郷土愛が醸成されることにより、地域をより良くしようという意識が向上する。	全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙) 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」 の回答で①「当てはまる」と回答する児童生徒の割合(小学校・中学校の割合の平均)	36	%	50	30.7	02 本年度の目標値を下回り取組の工夫改善が求められる 今年度も地域の方々との交流の機会を提供できるような活動を継続してきたが、実績値が現状の数値を下回る結果となってしまった。 次年度以降は、現在実施している取り組みを継続するほか、取り組み内容の精査、子供たちにより地域に興味・関心を持ち、地域をよくするために活動したいと考えてもらえるような取り組みを検討することが重要だと考える。	町HPに掲載(4月中) URL: <a href="https://www.town.kahoku.yamagata.jp/soshiki/shogai/syougakusyu/5178.html">https://www.town.kahoku.yamagata.jp/soshiki/shogai/syougakusyu/5178.html</a>

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。